

# 浦安っ子 これからの学び方

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて

(新学習指導要領H32小学校全面实施・H33中学校全面实施)

小学校では平成32年度、中学校では33年度から全面实施となる学習指導要領では、「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った学び方が示されています。「主体的・対話的で深い学び」の実現によるこれからの学びを具体的な取組から紹介します。

## 主体的な学び

学ぶことに興味や関心を持ち、見通しをもって粘り強く取り組んだり、学習したことを振り返ったりすることで、次の学習につなげていきます。

どうしたらいいかな。うまくできるようにしたいな

上手になりたい

どう変化したのか、調べてみたい

もっと知りたい

もっとつなげたいな

もっとやりたい

## 主体的な学びで学習が定着

自ら体験したり、わかったことを他の人に教えたりして主体的に学習を進めることで、学習の定着率は高くなるといわれています。

### ラーニングピラミッド

(学習定着率のイメージ図)



話し合いで、自分の考えを積極的に話している	問題を解くとおぼ、前に解いたやり方が使えるかどうか考えている
小学校4年生	小学校4年生
浦安 67%	浦安 80%
全国 61%	全国 75%
中学校2年生	中学校2年生
浦安 59%	浦安 74%
全国 41%	全国 66%

(平成29年度浦安市学力調査より)

タブレット端末を小・中学校全校に配置し、様々な場面で活用しています

## 対話的な学び

自分の考えをノートにまとめて振り返り、自分の考えと向き合ったり、友達と話し合うことで自分の考えを深めたり、先生や地域の人との対話から自分の考えを深めたりします。

自分との対話

私の考えをまとめるとこんなふうになるかな

友達との対話

みんなで話し合うといういろいろな考えが出てくるね

先生や地域の方との対話

いろいろな見方や考え方があなあ

## 深い学び

学んだ知識を知るだけではなく、深く理解し、情報を整理して自分の考えをまとめたり、課題を見つけて解決したりしていくことで新しい価値や意味を創り出します。

もっと調べてみよう

深く理解する

みんなの考えをまとめていこうなるね

情報を整理して自分の考えをつくる

どうしてこんなことができるのかな

問題を見つけて解決策を考える

アイデアや考えを合わせて作ってみよう

意味や価値を創造する